

第 63 回全日本総合男子ソフトボール選手権大会

会場：八戸市新井出多目的広場(C 球場)

期日：2017/9/17(日)12:50～

環太平洋大学	0 0 1 0 4 0 2	7
ST オール大分	0 1 0 0 1 0 0	2

環：先村（4回）児玉（2回）先村（1回）－ 山内

S：五島（5回）加藤（2回）－ 藤

本塁打：浜本、山内（環）

三塁打：浜本（環）

二塁打：宇根（環） 姫野（S）

戦評

初回、1 番宇根がツーベースヒット、2 番浜本がバント内野安打で 1.3 塁、浜本盗塁と 3 番細川が四球で無死満塁のチャンス。しかし、後続を打ち取られ無得点と嫌なムードが流れる。2 回裏に ST オール大分にヒットを許し、1 死 1 塁からセンターオーバーのツーベースを打たれ先制を許した。1 点を追いかける環太平洋大学の攻撃は 1 死から 2 番浜本が左中間を破り俊足を生かしてホームを陥れるランニングホームランで同点に追いつく。5 回には 8 番三谷、9 番岡本の打球が失策を誘い 1.2 塁。1 番宇根の 3 球目にダブルスチールが成功し無死 2.3 塁、宇根も四球を選び満塁と攻め立て、ここで先程ランニングホームランの浜本が 2-1 から走者一掃となるタイムリースリーベースが飛び出し 4-1 とリードを広げた。1 死となったが 4 番山内がレフトへの犠飛により浜本が生還し 5-1。7 回にはこの回先頭の浜本が四球で出塁し盗塁で 2 塁に進み、1 死から 4 番山内が左中間スタンドにダメ押しとなるツーランホームランを放ち 7 点目。5 回から先村をリリーフした児玉が 1 点を失ったが、7 回に先村を再投入し 7-2 で勝利。初のベスト 4 入りを果たした。